



四国と

カムチャツカ

交流の歴史



2006年7月

カムチャツカの学生

はじめて高松に

カムチャツカ国立大学外国語学部の日本語履修生が、学校法人穴吹学園穴吹ビジネスカレッジ日本語学科の開催する夏期語学研修に初参加。1ヶ月の日本語学習に励みながら、県内各地で交流を深める。



学研 CAI 綾南教室（綾川町）での交流会



楽しいゲームなどで交流を深める

2006年10月

カムチャツカ国立大学と 穴吹学園 姉妹校に

穴吹学園の代表団カムチャツカを訪問。カムチャツカ国立大学と交流協定を締結。協定により、これ以降毎年、夏期研修生が高松を訪れている。



交流協定に調印した両学代表者



香川からのお土産は獅子頭

2007年10月

カムチャツカから

はじめての長期留学生

これ以降、高松に常時、カムチャツカからの長期留学生または卒業生が在住している。



初の長期留学生レーナとアンナ（左から）

2008年7月

夏期語学研修 3年め



学研 CAI 綾南教室（綾川町）
での交流会



学研 CAI 綾南教室（綾川町）での交流会



綾川町長表敬訪問

2009年7月

夏期語学研修 4年め



高松市長表敬訪問



綾川町長表敬訪問

2009 年夏

カムチャツカ退役軍人会 善通寺に親書

旧日本軍の遺留品を調査しているカムチャツカの歴史愛好家有志のグループが、北千島の幌筵島で善通寺師団工兵隊の石碑を発見。

これを機に、カムチャツカの退役軍人会が日本側に交流を呼びかける。



幌筵島に残る善通寺師団工兵隊の碑



日本側では退役軍人の方の高齢化により、現地に残る石碑の経緯については不明のまま。当センターは情報提供を呼びかけています。

左写真は善通寺に残る工兵連隊の門柱。

2009年10月

香川の学生

はじめてカムチャツカに

穴吹学園の優秀生研修が初めてカムチャツカを訪問。カムチャツカ国立大学の日本語履修生と交流したほか州都周辺を見学。



建設中の三位一体教会を見学



シジュウカラガン飼育施設を見学



ホームステイを前にホストもゲストも緊張気味

2010年10月

四国カムチャツカ

文化交流センター 設立

カムチャツカで日本語教育に従事し、日本との交流を進めてきたメンバーが、四国との交流を発展させるため、日本側に設立。留学あっせん、語学教育、翻訳、通訳などに取り組んでいます。

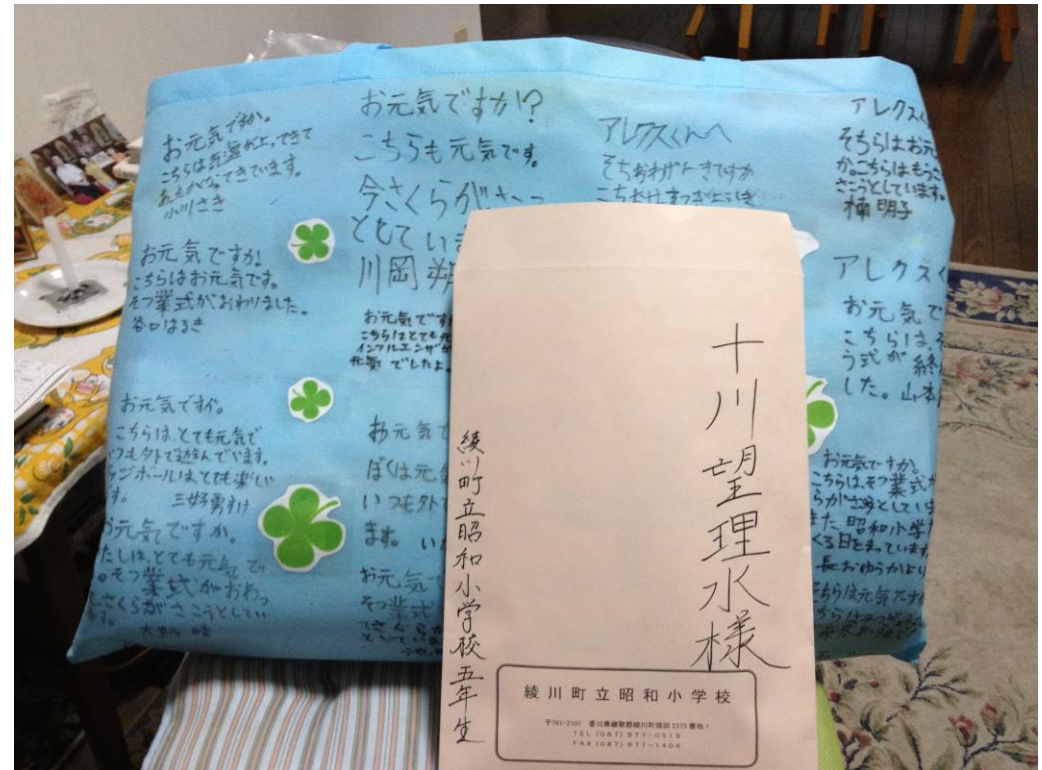


事務所入口

2012年～

小学校同士の文通

綾川町立昭和小学校とエリゾヴォ市立第9公立学校のあいだで文通や作品交換



両校のあいだで交換される作品や寄せ書き

2012年11月

穴吹学園代表

第2回カムチャツカ訪問

カムチャツカ国立大学で開催された学術会議に、穴吹学園の代表が出席。日本における語学研修の実態に関する報告を行う。また日本語の授業を参観し、日本語履修生とも交流。



カムチャツカ国立大学の日本語クラス

2013年7月

夏期語学研修 8年め



穴吹カレッジ国際交流会でカム
チャツカについて紹介



アイパル香川ロシア語講座受講生と交流授業

2014年7月

夏期語学研修 9年め

当センターがあっせんだけでなく、はじめて全体を通してアテンド。若い参加者が多かったのも特徴。

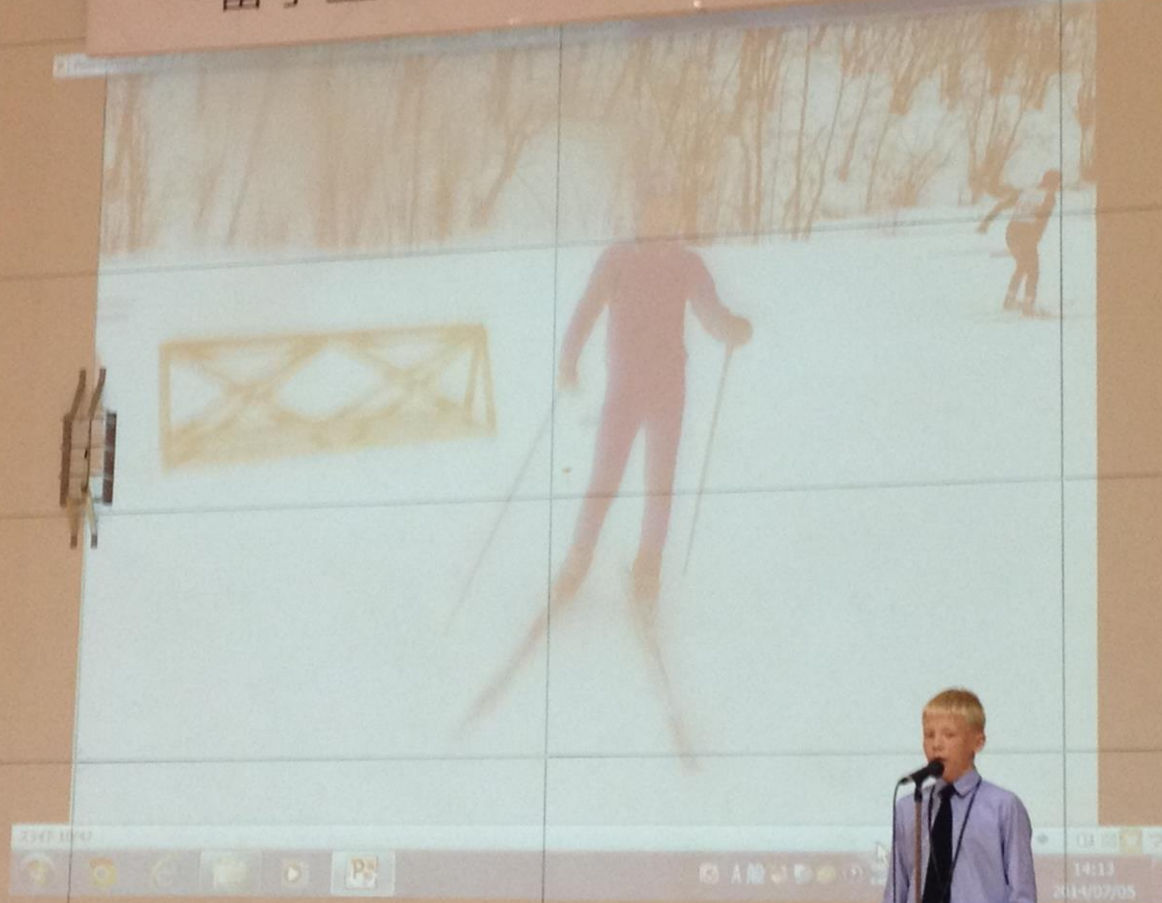




国会見学

穴吹カレッジ国際交流会

～留学生との交流イベント～



穴吹カレッジ国際交流会で発表



着付け体験







パティシエ体験



折り紙にも挑戦



修了式



アイパル香川ロシア語講座受講生との交流授業